

# 風評の影響の払拭に向けた環境省の取組

令和 4 年 10 月

環境省



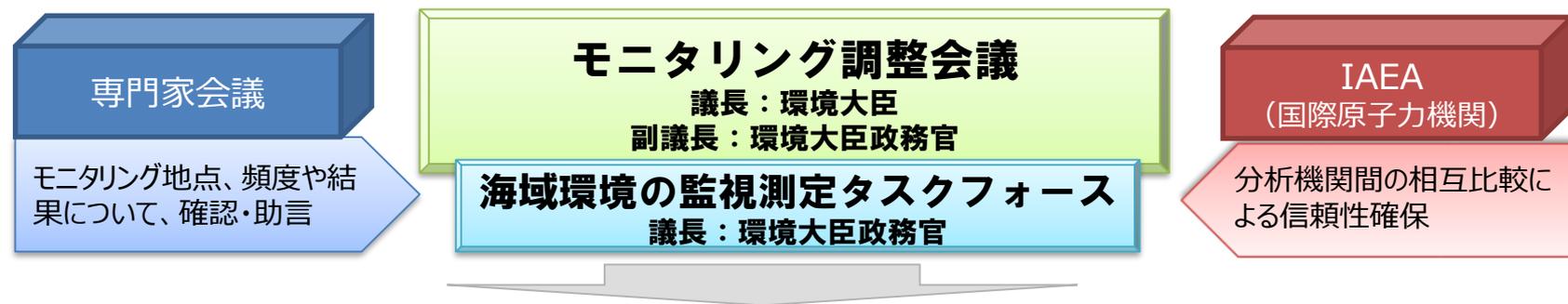
# 1. 風評影響を最大限抑制するための海域のモニタリング

## ○ モニタリングにおける客観性・透明性・信頼性の確保

- 『モニタリング調整会議』(議長:環境大臣)により、関係省庁が連携して海域モニタリングを実施。
- 専門家による会議において、海域モニタリングの実施状況について確認・助言を得る。
- IAEAの協力を得て、分析機関間の相互比較を行うなどにより、分析能力の信頼性を確保する。

## ○ モニタリングの強化拡充と結果の情報発信

- 本年3月に改定した総合モニタリング計画に基づき、環境省は本年6月からALPS処理水に係る海域の環境モニタリングを開始。
- 9月9日に今年度1回目の分析結果を公表。トリチウムの濃度範囲は検出下限値未満~0.19Bq/Lとなっており、従来の原子力規制委員会等による海域の環境モニタリングの測定値の傾向から大きな変化は無かった。
- 今後、モニタリングの結果を分かりやすく情報発信するための新規Webサイトを立ち上げる予定。



客観性・透明性・信頼性を最大限重視したモニタリングの実施により風評影響の抑制につなげる。

## 2. 放射線健康影響に係る風評払拭（1/2）

### ① 統一的な基礎資料の改訂

- 放射線に関する科学的知見や関係省庁等の取組等を横断的に集約した統一的な基礎資料を作成し、毎年度改訂。
- 2020年度の改訂で、トリチウムに関する記載を追加。

2021年4月以降の実績

- 2021年度の改訂では、統一的な基礎資料の日本語版・英語版にALPS処理水に関する記載を追加し、2022年7月に環境省ホームページで公表。



日本語版

英語版

### ② 放射線リスクコミュニケーション相談員支援センターの取組

- 「放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター」では、放射線の健康影響に不安を持つ住民に対応する福島県内の自治体職員や放射線相談員等の活動を科学的・技術的に支援。

2021年4月以降の実績

- 放射線リスクコミュニケーション相談員支援センターで行っている、福島県内外の車座、セミナー等の場において、ALPS処理水を取り上げて説明（計44回）。
- 自治体職員及び放射線相談員が活用する「暮らしの手引き」にALPS処理水の情報を追加予定。



小学生向けセミナー

## 2. 放射線健康影響に係る風評払拭 (2/2)

### ③ぐるプロジェクトの立ち上げ (2021年7月～)

- 放射線健康影響に関する課題を通じ、  
つむぐ：学び・知をつむ “ぐ”  
つなぐ：人・町・組織をつな “ぐ”  
つたわる：自分ごととしてつたわ “る”  
ことにより、風評にまどわされない適正な判断力を  
養っていく「ぐるプロジェクト」を立ち上げ。
- 目標：**2025年度までに40%から20%へ**

ロゴマーク



「現在の放射線被ばくで、次世代への健康影響が福島県民に起こる可能性が高い」と思っている方の割合



出典：環境省令和2年度放射線の健康影響に関する報  
発信実施業務 アンケート調査 より抜粋 (2021年3月)

### 主な取組

#### ラジエーションカレッジ

- 全国の**大学等でセミナー展開**(全国49校1,345名が参加)。発表の場として**収録会等を開催**。



セミナー内容  
(例)放射線の基礎  
放射線による健康影響  
遺伝性影響  
福島原発事故後の状況  
リスクコミュニケーション等

#### 日経セミナー×ぐるプロジェクト

- 落語家の桂三四郎氏を招いて、創作落語「**落語で気がつく差別、偏見**」を披露。
- リスクコミュニケーションや行動経済学の観点から**パネルディスカッションを開催**。

<https://channel.nikkei.co.jp/risk-senryaku/>



落語家 桂 三四郎氏



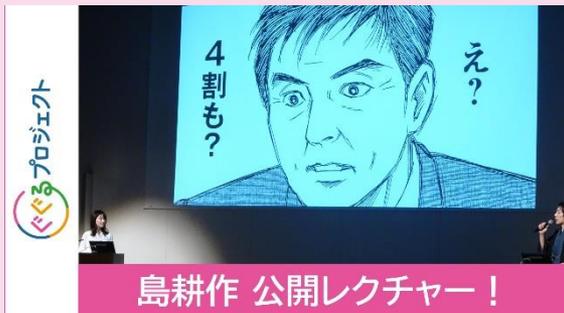
#### ぐるプロジェクトフォーラム

- ラジエーションカレッジ応募作品を厳正に審査し、**表彰式を開催** (6名が優秀賞を受賞)。
- 受賞者によるプレゼンテーション**も実施。
- 2022年度は、学生だけでなく社会人にも対象を広げ、**職域への展開**を進めていく。



40%の人が

誤解していることとは？！



令和4年度ぐるぐるプロジェクトキックオフ！

第1部 島耕作公開レクチャー  
人気漫画の主人公・島耕作氏を招き、  
ぐるぐるプロジェクトの背景や  
40%の人が誤解していること  
について落語家の桂三四郎さんが  
説明している様子をご覧ください。



誤解が差別・偏見に？



ぐるぐるプロジェクト ラジエーションカレッジ

プレゼン部門優秀賞作品

学生のプレゼンを収録しました。  
誤解が差別・偏見につながることに  
関して「子どもにまで偏見が引き継がれ、  
人生が狂わされてしまうことへの  
不安が拭えない」といった発表は  
必見です。



放射線の誤解を解消！

～短編ドラマ3作品～



ぐるぐるプロジェクト ラジエーションカレッジ

台詞作成部門優秀賞作品

結婚を予定している娘と両親の家  
族会議の場面で、放射線の健康影  
響に関する誤った認識と誤解に  
ついてを短編ドラマにしました。



お知らせ

今年もぐるぐるプロジェクト ラジエーションカレッジは、  
皆さんの参加をお待ちしています！応募できるのは以下の5部門です。

①プレゼン部門 ②台詞作成部門 ③漫画作成部門 ④CM部門 ⑤POP部門  
詳細については、こちらからご確認ください。

<https://www.env.go.jp/chemi/rhm/portal/communicate/college/r4.html>

ぐるぐるプロジェクト 🔍

